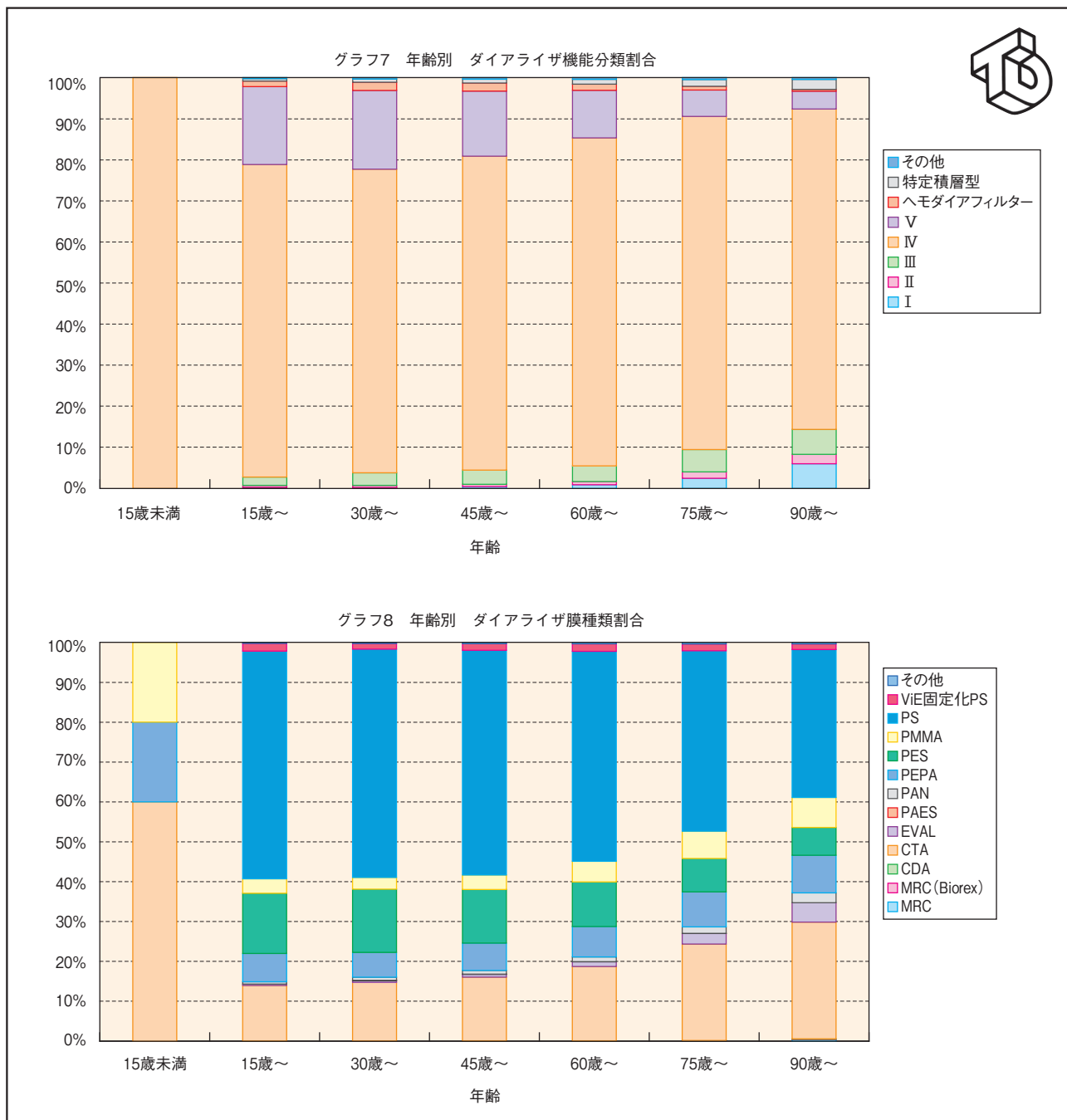


### 3) 患者背景による透析条件

(3) 患者年齢と透析条件2 (ダイアライザ機能分類と膜種類) (図表32)



患者調査による集計

グラフ7 集計対象：223,730人

グラフ8 集計対象：223,730人

#### 解説

ダイアライザ機能分類別では、すべての年齢層において、IV型膜の患者が多かった。15歳以上60歳未満の患者では、V型膜が20%程度使用されていた。

ダイアライザ膜種類別では、15歳以上60歳未満の比較的若い患者では、PS膜、PES膜、CTA膜の順が多かった。75歳以上の比較的高齢者では、PMMA膜、EVAL膜の使用頻度が高くなっていった。